



広報

# まじき 2023

No.715



松崎地区秋祭り (11月2日、3日)

11月2日、3日に、町内各地で秋祭りが行われました。  
伊弉上神社では、共盟社(宮内)と伏青会(伏倉)による太鼓の揃い打ちが行われ、  
多くの人でにぎわいました。

# 松崎町功労者表彰

11月21日、環境改善センター文化ホールで、松崎町功労者表彰式を行いました。

この表彰は、松崎町表彰条例に基づき、町の政治や福祉など、各分野において、町の発展に寄与された方の功績をたたえるものです。



▲松崎町功労者表彰式にて

## 有功表彰

土屋 清武さん

(元町議会議員)

多年にわたり、町議会議員として、町政の発展に尽力し、地方自治の振興に貢献。

土屋 公光さん

(保護司)

多年にわたり、保護司として、犯罪の予防、犯罪や非行をした者の自立更生などに尽力し、社会福祉の増進に貢献。

## 善行表彰

山下 直之さん

多年にわたり、児童生徒の登校時の見守りを行い、子どもたちの安全確保に貢献。

### 【問合せ】

企画観光課(42) 3964

# 年末特別警戒実施!!

静岡県下各警察署では、12月15日から12月31日までの間、年末特別警戒を実施します。

年末年始は外出する機会も多くなるので、玄関や窓の鍵掛けを徹底し、センサーライトや防犯砂利などの防犯グッズを活用しましょう。また、賀茂地区で特殊詐欺の電話が増加しています。電話で以下のようなキーワードが出たら詐欺を疑いましょう。



### 【特殊詐欺の要注意キーワード】

- ・ 還付金
- ・ ATM
- ・ 今日中に手続き
- ・ 未納料金
- ・ 裁判
- ・ ウイルス駆除代
- ・ 電子マネーカード

「+1」「44」「010」といった番号から始まる「国際電話」を使用する詐欺電話も多発しているので、ご注意ください!!

### 【問合せ】

下田警察署管内防犯協会  
(27) 2766



## 『税を考える週間』 税に関する作品

### 審査結果

毎年11月11日から17日までの1週間は「税を考える週間」です。

伊豆下田納税貯蓄組合連合会では、この週間に合わせ、今年も小学生・中学生を対象に「税に関する作品（ポスター、習字、作文）」を募集しました。

今年は賀茂地区の小学校・中学校から習字の部に273点、ポスターの部に7点、作文の部に303点の応募がありました。

松崎町では、松崎小学校から習字の部に30点、中学校から作文の部に24点の応募があり、審査の結果、習字の部において以下のとおり入賞者が決定しました。

#### 【問合せ】

窓口税務課（42）3968

## 入賞作品

### 習字



静岡県納税貯蓄組合連合会会長賞  
山本 美月さん（松小6年）



静岡県納税貯蓄組合連合会優秀賞  
光岡 詩紗さん（松小6年）



松崎町長賞  
吉長 初美さん（松小6年）



松崎町教育長賞  
小鹿 環さん（松小6年）



伊豆下田税務協議会長賞  
土屋 紅華さん（松小6年）

## WBC元日本代表監督栗山英樹氏による まちづくり講演会

10月20日、WBC元日本代表監督の栗山英樹氏によるまちづくり講演会が、環境改善センター文化ホールで行われました。この講演会は、まちづくりを推進するに当たり、日本をWBC優勝に導いた栗山氏に深澤町長が感銘を受け、町民に夢と希望を与えたいと講師の依頼を手紙で送付したところ、その心意気に栗山氏が感動したことで実現しました。



▲中学生に質問している栗山英樹氏

会場には、松崎中学校の生徒のほか一般の方々約300人が参加し、栗山氏のユーモア溢れるお話に盛り上がり、夢のような時間を過ごしていました。

この講演会の実現にご協力いただきました栗山英樹さま、一般財団法人丸高愛郷報徳基金さまおよび関係者の皆さま、誠にありがとうございました。

#### 【問合せ】

教育委員会（42）3971



▲会場には中学生など多くの方が来場

# 令和5年度 一般会計 上期執行状況

歳入

令和5年度の4月1日から9月30日までの一般会計の執行状況をお知らせします。

歳出

43億9,724万8千円 上段：予算額  
22億5,585万8千円 下段：収入済額( )：収入率 (51.3%)

43億9,724万8千円 上段：予算額  
16億 88万9千円 下段：支出済額( )：支出率 (36.4%)

地方交付税	18億156万5千円 13億1,134万円	( 72.8%)
町 税	5億8,418万円 3億4,300万6千円	( 58.7%)
国庫支出金	3億3,071万9千円 1億2,546万9千円	( 37.9%)
県支出金	2億5,301万7千円 1,331万円	( 5.3%)
町 債	9,100万円 0円	( 0%)
諸 収 入	8,528万8千円 2,753万円	( 32.3%)
地方消費税 交 付 金	1億3,500万円 8,329万8千円	( 61.7%)
繰 越 金	1億円 1億3,539万6千円	(135.4%)
使用料及び 手 数 料	5,380万3千円 1,624万8千円	( 30.2%)
繰越明許費	2億3,603万8千円 1億4,840万1千円	( 62.9%)
そ の 他	7億2,663万8千円 5,186万円	( 7.1%)

民 生 費	8億8,886万4千円 4億1,116万1千円	( 46.3%)
総 務 費	7億9,799万9千円 2億8,289万円	( 35.4%)
衛 生 費	5億9,357万1千円 1億9,366万2千円	( 32.6%)
公 債 費	3億4,918万4千円 1億5,279万9千円	( 43.8%)
土 木 費	2億2,336万8千円 4,501万1千円	( 20.2%)
消 防 費	2億8,678万1千円 1億1,673万9千円	( 40.7%)
教 育 費	3億3,137万3千円 1億1,671万1千円	( 35.2%)
農林水産業費	3億2,210万7千円 7,968万5千円	( 24.7%)
商 工 費	3億416万円 1億 384万1千円	( 34.1%)
繰越明許費	2億3,603万8千円 7,400万円	( 31.4%)
そ の 他	6,380万3千円 2,439万円	( 38.2%)

## 町民1人あたりでは

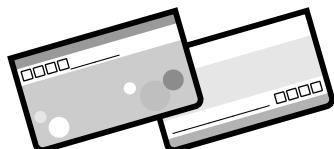
令和5年9月30日までに  
納めていただいた税金(町税) 約5万8千円

令和5年9月30日までに  
使ったお金 約27万2千円

## 9月30日現在の基金(町の貯金)と町債(町の借金)の状況

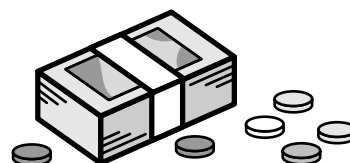
### ●町の貯金(財政調整基金など15基金)

22億3,475万6千円  
町民1人あたり約38万円



### ●町の借金

25億2,310万8千円  
町民1人あたり約42万9千円



※1人当たりの値は、9月30日現在の人口5,874人で計算しています。

【問合せ】総務課 (42)3963

# 振興公社管理施設上半期実績

令和5年度上半期振興公社管理施設の実績について、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、行楽客がコロナ禍以前の状況に戻りつつあるため、ほとんどの施設で入館者数は戻りつつあります。

伊豆まつぎ荘については、宿泊利用者は前年に比べ799人減、日帰り入浴や休憩利用（会食など）は前年に比べ510人増となりました。新型コロナウイルス感染拡大前の令和元年度と比較すると、宿泊利用者は768人減、休憩利用は2772人減となりました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、法事などの休憩利用は回復傾向にあります。施設全体としての利用者数は伸び悩んでいる状況です。

建設から約20年が経過し、徐々に施設の修繕が必要と

なる時期になってきましたので、5階客室の空調設備の更新に併せ、集中管理型から個別管理型に更新し、要望の多かった客室ごとの自由な温度設定ができる

【問合せ】  
企画観光課(42)3964

令和5年度 上半期 施設利用状況

施設名		本年度(人)	前年度(人)	比較(人)	割合(%)
伊豆まつぎ荘	宿泊	10,108	10,907	△799	92.6%
	入浴	2,878	2,751	127	104.6%
	休憩	808	425	383	190.1%
	小計	13,794	14,083	△289	97.9%
伊豆の長八美術館	入館	5,806	6,105	△299	95.1%
重文岩科学校	入館	4,230	4,003	227	105.6%
道の駅花の三聖苑	利用	6,245	4,735	1,510	131.8%
旧依田邸	入館	2,383	2,542	△159	93.7%
大沢温泉依田之庄	入館	10,685	10,852	△167	98.4%

## 松崎まちかど花飾り・松崎まち灯り

### 松崎まちかど花飾り

10月21日から11月12日にかけて、「松崎まちかど花飾り」が開催されました。

このイベントでは、松崎町花の会を中心に制作した花飾りにより街中が彩られたほか、伊豆文邸や中瀬邸では生け花が展示されるなど、花に関連したさまざまな催しが行われました。

また、11月4日と5日には、レイメーカーUMAHANAの大谷幸生氏のご協力をいただき、浜丁橋を花で彩るフラワーブリッジ制作体験が開催されました。

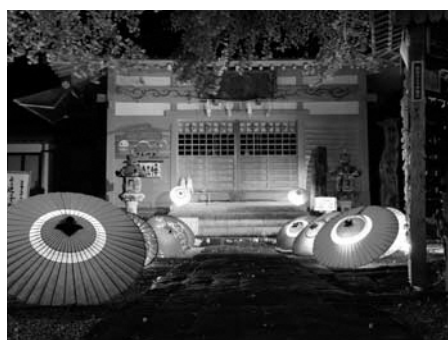


▲浜丁橋のフラワーブリッジ

### 松崎まち灯り

10月21日から29日にかけて、「松崎まち灯り」が行われ、伊那下神社やなまこ壁通りなどがライトアップされて、幻想的な風景が醸し出されました。

また、10月25日からは、伊豆の長八美術館で、アーティスト持塚三樹氏にご協力をいただき、幻灯会（プロジェクションマッピング）が開催され、多くの人が訪れていました。



▲伊那下神社におけるライトアップの様子

### 【問合せ】

企画観光課(42)3964

# 松崎高校広報～西豆と共に～

## 後期生徒会長選挙



9月11日、後期生徒会長選挙を行いました。「松崎高校の生徒全員が、楽しんで学校に通えるように、行事などで新しい取り組みを行うことや、過ごしやすい環境がつけられるような校則の見直しを行っていきたいと思います」と述べた2年生の長島柚衣さんが信任されました。西豆地区の高校として、地域から寄せられる期待に対して松崎高校はどのようにあるべきか、会長はじめ生徒会本部の取り組みが期待されます。

## 創立100周年記念式典



10月3日、松崎高校創立100周年記念式典を行いました。在学中に活躍された先輩や松崎町長、西伊豆町長、在校生による動画、校長式辞、来賓挨拶、前期生徒会長の相馬史季さんが「より良い進路実現のために先生と生徒の絆を強め、どの地域にも負けずに輝けるように努力したい」と述べた誓いの言葉などの第一部に続き、第二部は吹奏楽部演奏、記念講演会を行いました。閉会后、講演会の講師をしていただいた福士加代子さんによる陸上教室が行われ、参加者には大変好評でした。

## 進路ガイダンス（2年生）



10月13日、2年生を対象に進路ガイダンスを行いました。参加した2年生からは「赤ちゃんが育つ過程を模型で見てもすごいなと思った。さらに看護を学びたいと強く思った」「自分で自分のいいところを見つけることはとても大切だと思った。自分がマイナスだと思っていたことがいいことだったりするから、常にポジティブ思考で生きていきたい」といった感想が聞かれました。講師の先生から具体的なお話を伺うことは、将来の自分との対話でもありました。

## 体育祭



10月20日、体育祭を行いました。昨年から生徒主体の行事となり、今年が第2回となります。実行委員長の3年生小林夏綺さんは「今回の体育祭で仲間の大切さを感じました。最初は成功するかも運営できるかも不安でしたが、日々の話し合いで実行委員のみんなにとっても助けられました。体育祭に関わってくれた皆さま、ありがとうございました」と述べていました。生徒たちの歓声は、時折降る雨を吹き飛ばすかのように空に響き渡っていました。

【問合せ】 松崎高校 (42)0131



### 酢みそ和え

#### －ここがポイント－

お酢は、数少ない「無塩」調味料です。お酢の代わりにレモン、かぼす、すだちなどの柑橘類を利用すれば、酸味だけでなく、さわやかな香りも楽しめます。

#### －材料（4人前）－

- ボイルイカ …………… 1杯
- 小松菜 …………… 1束
- A { 白みそ …………… 50g
- 酒 …………… 大さじ 1
- 砂糖 …………… 大さじ 1
- 酢 …………… 大さじ 1

#### －作り方－

- ①イカは熱湯で下茹でをして輪切りにし、小松菜は茹でて4cm程度に切る。
- ②Aを鍋に入れ、弱火で粘度がでるまでかき混ぜる。
- ③イカ、小松菜、②を合わせる。

(1食あたり)

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量
52kcal	8.3g	0.7g	5.5g	0.9g

【問合せ】 健康福祉課 (42)3966



▲7月のまつざきオハナ・マルシェの様子

昨年、グリーンツーリズム担当者を募集していた松崎町にご縁が繋がった地域おこし協力隊として移住して早くも1年が経ちました。それ以前はハワイ島で、タロイモ畑のファーム・ツアーを運営しながら、自然と共生するコミュニティ文化の中で暮らしていました。

## 地域おこし協力隊活動レポート

### 松谷 あけみ

Vol.24

松崎町での活動1年目は、自然や地域との調和的な関わりをテーマとする持続可能な「共同農園と青空マーケット」企画を考えたところ、今年7月に、65ブース、7バンドが集まる「まつざきオハナ・マルシェ」を開催する運びとなりました。町の有志が集まり、力を集結して1つのイベントをつくり上げていったこと、地域や世代を超えた多くの人とハッピーを分かち合えたことは、とても貴重な経験でした。2年目以降も、持続可能な共同農園とマーケットのコラボで、自然と地域人をつなぐ活動ができればと考えています。

#### 【問合せ】

企画観光課(42)3964

# 姉妹都市通信

富士宮市から

北山用水が世界かんがい施設遺産に登録されました

富士山の恩恵により、豊富な湧水に恵まれた富士宮市では、農業を支えるための用水路が数多く整備され、私たちに豊かな生活をもたらしています。

北山用水は、富士宮市に存在する用水路の一つであり、先人たちの努力により受け継がれ、この度、11月4日に、名誉ある世界かんがい施設遺産に登録されました。

北山用水の歴史を紐解くと、1582年に徳川家康が武田軍との戦いの際、北山の陣屋に宿泊した

折、北山本門寺貫主きたやまほんもんじかんじゅ日出上人と出会い、御本尊を借り受けました。御本尊の御利益により、難を逃れた家康公は、お礼として、地域で困窮している用水路の開発を願う日出上人から

の申し出を聞き入れました。これにより北山用水は完成され、今もなお、人々の生活に利用されています。

富士宮市には、徳川家康公、織田信長公、源頼朝公などのゆかりの地がたくさんございますので、ぜひお越しいただければ幸いです。



▲北山用水

## 町長コラム 第24回

師走を迎えて

松崎町長 深澤 準弥

早いもので、もう12月となりました。私も就任して2年を迎えます。

「時間」はすべての人に平等に与えられていながらも必ず限界があります。

「時は金なり」「人生とは今日1日のことである」「時間の使い方は、そのままの使い方になる」

「明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学べ」といった偉人の残した名言に語られるように、時間の大切さを身に染みて感じている今日この頃です。最後の名言は、マハトマ・ガンジーの残した言葉で、目まぐるしく変わる社会状況の中、少子高齢化による過疎化が急速に進む地

方において、時間(生)を大切にし、学び続けることの大切さが人生の豊かさにつながることを説いている名言です。

学ぶといつても机に向かって本や教科書を読むことばかりではなく、いつもの仲間と語らうことや町を訪れる地域外の人との会話も学びの一つです。できるだけ多くの人とつながり、会話の中で新しいことを学んだり、目に見えない大切なことを思い出したりして、1年を振り返ってみていただきたいと思います。これから迎える1年が素晴らしい年になりますように。



# My Town Topics ～まちのできごと～

## フェスタ長八2023



10月22日、町内で、左官の神様といわれる松崎町出身の名工「伊豆の長八」の顕彰イベントとして、「フェスタ長八2023」が開催されました。

このイベントでは、長八追悼法要や長八オリジナル缶バッジ制作体験が行われたほか、観光協会周辺で、「うまいもん市」や光る泥団子制作体験、なまこ壁塗り体験が開催され、多くの人でにぎわっていました。

## コンパッションタウンワークショップ・講演会

10月30日、環境改善センター研修室で、コンパッションタウンワークショップ・講演会が開催されました。

これは、第6次松崎町総合計画に掲げた「コンパッション」について理解を深めるため、イギリスのエマ・ホッジズ氏を講師に迎えて行われ、参加者は、町の宝について意見交換をしたり、コンパッションの事例に関する説明に熱心に耳を傾けていました。



## ワークショップマナ・聖和保育園・松崎幼稚園ふれあい体験



11月6日、聖和保育園で、ワークショップマナの皆さんと聖和保育園・松崎幼稚園5歳児とのふれあい体験が行われました。

最初に自己紹介をした後、聖和保育園児による園内案内やダンス、チーム対抗の「デカパンリレー」を行い、交流を深めていました。

次回のふれあい体験は、来年2月に実施される予定です。

## 第43回松崎町芸術祭

11月10日から13日まで、環境改善センター文化ホールで、第43回松崎町芸術祭が開催されました。

会場には、絵画や彫刻・書道のほか、町内4カ所の介護施設利用者や伊豆の国特別支援学校伊豆松崎分校の生徒による作品など計293点が展示され、会場を訪れた方々は、それぞれの作品を前に足を止め、芸術作品を堪能していました。



### 町の人口と世帯

(令和5年10月31日現在)  
( )内は前月比

総人口	5,851人	(-23人)
男	2,773人	(-13人)
女	3,078人	(-10人)
世帯数	2,871戸	(-8戸)
転入	5人	転出 19人
出生	2人	死亡 11人

### (10月届出分) 戸籍だより

#### おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
江奈3	夢望	女	鈴木 勝
江奈2	汰一	男	平馬光二郎

#### おくりやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈2	佐藤多喜江	65	藤井幸代
櫻田	伏見 秀政	65	伏見せき子
伏倉	山田 貞子	92	栗田佐代子
雲見	高橋 義人	51	高橋重夫
吉田	草間 慶治	85	草間伸一
南郷	土屋 光子	76	土屋 忍
明伏	山崎 征也	43	山崎初男
江奈4	渡辺 千春	71	渡辺昭市
那賀	藤井 誠一	70	藤井宣広

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

### 町の人事

【退職】10月31日付け  
総務課 山本 祐一

【問合せ】総務課 (42)3963

### 町の交通事故

令和5年10月発生分

( )内は前年同月比

人身事故	0件	(±0)
物損事故	16件	(+5)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(±0)

菊池 權翔くん  
(金沢)



齋藤 咲太朗くん  
(江奈2)



【問合せ】健康福祉課 (42)3966

ピカピカキッズ

3歳児健診で「虫歯」がなかった

お子さんを紹介しします。



## 松崎文芸

— 短歌 —

ビルの陰刈萱の尾花生い茂り秋の名残

りか曼珠沙華咲く

緑深き稲田を渡りくる風に委ねてゐたし

心ゆくまで

歎うつも趣味のひとつぞ日照りつづき畑に出ら

れぬことの寂しき

石田 安江

堀岡 洋子

山本 智恵子